

クリーントップ使用方法

《STEP 1 油性の汚れ・擦れ汚れを分解》

使用：カクテル 1

カクテル 1 をスプレーしてスポンジでよくなじませて 15 分放置

(原液：水) (1：9)

《STEP 2 水性の汚れを分解》

使用：カクテル 2 or カクテル 3

素材：酸性・革・絹・ウール・色柄物の場合はカクテル 2

カクテル 2 をスプレーして、スポンジでよくなじませて 15 分放置

(カクテル 2：水) (1：5)

素材：アルカリ性・綿の白・ナイロン等の場合はカクテル 3

カクテル 3 をスプレーして、スポンジでよくなじませて 15 分放置

(カクテル 3：カクテル 3A：水) (1：1：4)

《STEP3 短時間ですすぎ・水洗い》

①水ですすぐ or ②洗浄水洗い

①{ 水ですすぐ } → { タオルドライ } → { 自然乾燥 (陰干し) }

②{ 洗浄水洗い (発泡洗浄剤 SK-100) } → { 水ですすぐ } →

{ 皮革用加脂剤を少量(0.5%)添加して 2～3 分漬け置き、または希釈した洗浄水に少量の皮革用加脂剤(0.5%)を添加 } → { 水ですすぐ } → { タオルドライ } →

{ 自然乾燥 (陰干し) }

※漬け置き洗いはしないでください。

※シミになりやすい素材はタオルドライを数回行ってください。

革の場合は②の発泡洗浄剤 SK-100 (別売り) と皮革用加脂剤の使用をお勧めします。

皮革用加脂剤について…革の硬化を防ぎ、柔らかく仕上げます。

※ヌメ革などに加脂剤の添加量を増やすと色が濃くなります。

※油分入りの洗剤を利用の場合は使用しないでください。

ボールペンクリーナー使用方法

ボールペン・マジック等の油性専用の汚れ落としです。
白系革によくあるジーンズの移染にも有効です。

《 STEP1 》

水で希釈し、綿棒につけて軽くなじませる

《 STEP2 》

綿棒または、水をつけた綿棒で汚れを吸い取る

※原液で使用すると色落ちすることがあります。確認しながら濃度を調節してください。